東京立川情報 IT クリエイター専門学校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、東京立川情報 IT クリエイター専門学校の情報を以下のとおり提供致します。

- 1. 学校の概要、目標および計画
 - (1) 概要

【学園名称】学校法人 大原学園

理事長 中本 毎彦

【学校名称】東京立川情報 IT クリエイター専門学校 校 長

交 長 鈴木 剛

【所 在 地】① 学園本部 〒101-0065 東京都千代田区西神田1丁目1番3号 TEL 03-6261-7717

② 学校 〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-6-10

TEL 042-512-8002

【創 立】1957 年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979 年に学校法人大原学園を設立

【設置校等】教職員総数 1,622 名

- ①専門学校 グループ校総数 125 校(2025年4月1日現在)
 - ・大原学園設置校 98 校
 - ・大原グループ研修所2ヶ所(大原菅平ビガークラブ、大原富士宮ビガークラブ)
- ②大原大学院大学
- ③東京経営大学
- ④大原学園 美空高等学校(東京水道橋本校、東京町田キャンパス)
- ⑤日本語学校(函館、東京、横浜、金沢、大阪、福岡、北九州)
- (2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」
 - 教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成する。

■ 目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、法律及び行政ならびにこれらのビジネスに関係する教育を施し、人格の陶冶を行い、もって有為な産業人を育成することを目的としています。

■ カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

- ①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるための教育課程を編成する
- ②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科目を配置する
- ③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を育む
- 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育 プログラムを三段階(四期)に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、 各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって 知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、 これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行 う期間となります。

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学校名	入学定員	総定員	
情報処理学科2年制	39 名	78 名	
クリエイター学科2年制	30 名	60 名	
高度情報処理学科3年制	39 名	117 名	
合計	108名	255 名	

(2) 受入方針 (アドミッションポリシー)

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

- ① 大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に 取り組むことが見込める
- ② 各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている
- ③ これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、 協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

- ① 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ② 学校教育法第90条第1項に規定する通常の課程により12年の学校教育を修了した (通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部 科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 修業年限が3年以上の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む)
- ⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年4月とする。

■入学手続き・許可

- ① 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他の書類に必要事項を記載し、入 学選考料を添えて指定期日までに出願しなければならない。
- ② 前号の手続を終了した者に対して選考を行い、入学者を決定する。
- ③ 本校に入学を許可された者は、入学許可の日までに定める入学金を添えて入学手続をとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席 状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定 (ディプロマポリシー)

次に掲げるディプロマポリシーに基づき、本学での学習を修了した学生に卒業を認定します。

- ① 在学期間を通して、出席状況や学習態度が良好で、真摯に取り組んだことが認められる
- ② 大原学園が教育課程ごとに規定する必要な時間を履修し、専門的な知識やスキルを身につけていると認められる
- ③ マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を身につけており、社会への貢献が 期待できる

■時間

① 情報処理学科

1,700 時間

② クリエイター学科

1,700 時間

③ 高度情報処理学科

2,550時間

(5) 称号の授与

以下の学科を修了した者には、次のとおり称号を授与する。

- ① 工業専門課程情報処理学科は、専門士(工業専門課程)の称号を授与する。
- ② 工業専門課程クリエイター学科は、専門士(工業専門課程)の称号を授与する。
- ③ 工業専門課程高度情報処理学科は、専門士(工業専門課程)の称号を授与する。
- (6) 目標とする国家試験、検定試験等

① 情報処理分野 : 基本情報技術者試験、AWS 認定クラウドプラクティショナー など

② クリエイター分野: CG-ARTS 検定、色彩検定3級

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(2024年度学園実績)

① 情報処理分野 : 基本情報技術者試験: 291名

AWS 認定クラウドプラクティショナー:34名

② クリエイター分野:色彩検定3級:502名

- (8) 卒業生の進路 (2024年度卒業生学園実績:2025年3月31日現在)
 - ① 全国専門課程就職率 99.5%(就職希望者 5,380 名中 5,356 名)
 - ② 求人企業数(全国) 12,619 社

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長1名、教員7名以上、事務職員2名以上、学校医1名

(2) 教職員の専門性

- ① 保有資格等:情報処理技術者試験、各種ベンダー試験などの資格を有する
- ② 教員研修:企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。
 - (ア) 専門知識:プログラミング、システム開発、AI、ゲーム制作
 - (4) 指導力:講義力研修、指導力研修、各種外部研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時:就職ガイダンス(将来の目標確認)
- ② 1年生4月~7月: 就職の心構え、自己分析、SPIP-3対策テスト
- ③ 1年生8月~12月:自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究、SPI2 対策テスト
- ④ 1年生1月~3月:業界研究セミナー、業界研修・企業研究
- ⑤ 2年生4月~8月:学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
- ⑥ 2年生9月~3月:入社準備教育

(2) 実習·実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実 習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業 と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	連携企業
卒業制作 I	情報処理学科		株式会社日本テクノス
卒業制作Ⅱ	クリエイター学科	2	株式云紅ロ本ノクノス 共同コンピュータ株式会社
卒業制作Ⅲ	高度情報処理学科		共向コンにユータ休式芸任

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催 しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々 なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援		
スーツセミナー	自己分析面談、自己 PR 作成支援		
学内企業セミナー	求人紹介		
学内採用説明会・採用試験	志望企業研究支援		

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式

5月~11月・・・ビガー研修(1年生対象)

10月・・・スポーツフェスティバル

12月・・・海外研修・語学研修

2月・・・スキー&スノボツアー

3月・・・卒業式、卒業記念パーティー(卒業生対象)

(2) 課外活動

地域貢献

各種ボランティア活動を実施

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金:200,000円(入学手続き時に納入) (単位:円)

	納入	入 1年次			2年次			総合計
系統・コース	時期	前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
	費目	入学手続き時	2024年8月31日		2025年2月28日	2025年8月31日		
■情報処理学科 ■高度情報処理学科 ^{※1}	授 業 料	340, 000	340, 000	680, 000	340, 000	340, 000	680, 000	1, 360, 000
	教 材 費	40, 000	40, 000	80,000	40, 000	40, 000	80, 000	160, 000
	維持費	90, 000	90, 000	180, 000	90, 000	90, 000	180, 000	360, 000
	実習・演習費	140, 000	140, 000	280, 000	140, 000	140, 000	280, 000	560, 000
	計	610, 000	610, 000	1, 220, 000	610, 000	610, 000	1, 220, 000	2, 440, 000
■クリエイタ―学科	授業料	340, 000	340, 000	680, 000	340, 000	340, 000	680, 000	1, 360, 000
	教 材 費	40, 000	40, 000	80,000	40, 000	40,000	80,000	160, 000
	維持費	100, 000	100, 000	200, 000	100, 000	100, 000	200, 000	400, 000
	実習·演習費	160, 000	160, 000	320, 000	160, 000	160, 000	320, 000	640, 000
	計	640, 000	640, 000	1, 280, 000	640, 000	640,000	1, 280, 000	2, 560, 000

- ※1 3年制の3年次は、2年次納入金と同一金額となります。
- ※2 上記学費以外に、資格試験の受験料(試験ごとに 1,000 円~30,000 円程度)、学外研修費(25,000 円程度)、健康診断料(就職活動学年 3,000 円程度、その他学年 2,000 円程度)、就職関連諸費〈外部適性検査〉(5,000 円程度)、卒業諸費(30,000 円程度)は、その都度実費をご負担頂きます。
- ※3 大原学園では、ICT 教育を推進しております。デジタル教材の活用、および学習効率の向上、IT 活用能力の育成のため、各自タブレット端末のご準備をお願いしております。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯及びこれに 準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期 できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急に支援が必要となる 場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば、支援の対象となります。 詳しいご紹介については HP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/

② 試験による特待生制度

大原独自の特待生試験の結果に応じて、入学金・授業料の全額または一部を免除する制度です。 詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/

③ 資格・クラブ活動による特待生制度

入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除する制度です。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/

④ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳細は、042-528-8023までお問い合わせ下さい。

⑤ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。 詳細は、042-528-8023 までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

9. 学校評価

HPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

10. 国際連携の状況

- (1) 留学生の受入
 - ① 入学手続き(資格・選考)について
 - (ア) 日本語能力試験 N2 レベルが出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。
 - (4) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。
 - ② 入学後の生活について

様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人大原学園 東京立川情報 IT クリエイター専門学校

〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-6-10 TEL 042-512-8002